

[独国 PicoQuant 社 新製品発売] マルチチャンネル TCSPC 装置 & 励起用ピコ秒レーザードライバ

蛍光寿命計測や量子通信などに好適。TCSPC（時間相関単一光子計数測定）をより自在に、より速く

株式会社日本レーザー（本社：東京都新宿区西早稲田 2-14-1、電話：03-5285-0861、社長：宇塚達也）は、日本総代理店を務める独国 PicoQuant 社（ピコクアント <https://www.picoquant.com/>）の新製品「マルチチャンネル TCSPC 装置 MultiHarp 150」と、TCSPC 励起用光源に最適な「ピコ秒レーザードライバ Taiko PDL M1」の取り扱いを開始しました。

いずれも概算税抜価格は 300 万円～（Taiko はヘッドとコントローラのセット価格）で、年間の販売台数 15 台を目標としています。出荷可能予定は 2018 年 9 月中旬です。

新製品「マルチチャンネル TCSPC 装置 MultiHarp 150」

比類のない短いデッドタイムで最高のスループットを実現したプラグ＆プレイのマルチチャンネル時間相関単一光子計数装置（TCSPC）です。

- 4ch. または 8ch. 独立入力チャンネル
- デッドタイム：650 ps (1ch. 当り)
- TCSPC 時間分解能 <100 ps
- 時間タグ時間分解モード（TTTR モード）
- 持続データスループット（32bit）：
80 Mcps（タイムタグモード時）、
180 Mcps（ヒストグラムモード時）



新製品「波長&パワー調整機能付き ピコ秒 LD ドライバ “Taiko PDL M1”

波長とパワー調整機能が付いたピコ秒ダイオードレーザーヘッドの制御・モニタ用ドライバです。パワーは印加電流値に対してリニア出力します。

- 4 バーストパターン、パルス & CW モードを設定可能
- 繰返し周波数 1 Hz to 100 MHz
- リアルタイム出力表示
- フル同期機能（手動 & PC）
- 外部トリガ入力



PicoQuant 社について

独国 PicoQuant 社は、ピコ秒半導体レーザーと時間分解蛍光システムの分野におけるリーディングカンパニーとして、世界中の自然科学研究に貢献しています。上記 2 製品を含む PicoQuant 社のエレクトロニクス製品は、安心の 5 年間保証です。

以上

株式会社 日本レーザー URL <https://www.japanlaser.co.jp/>

本リリース製品の営業担当者 大阪支店 西本 俊行

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-20-12 ユニゾン新大阪 2 階

電話 06-6323-7286 FAX 06-6323-7283 E-Mail: nishimoto@japanlaser.co.jp

本リリースについてのお問合せ 販売促進部 橋本 和世

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-14-1

電話 03-5285-0861 FAX 03-5285-0860 E-Mail: yamada@japanlaser.co.jp